

安倍政権
暴走

どこまでくらしを壊すのか!

許すな!消費税 10%



社会保障はさらに削減

国民の声集め増税ストップを!

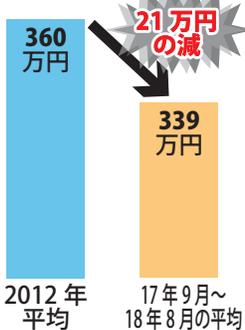
国民生活破壊宣言

来年10月に消費税を8%から10%に増税すると宣言した安倍首相。「全世代型社会保障」の財源確保のためと言いますが、これ以上の増税などトンデモナイという庶民の叫びなど「どこ吹く風」です。

隠ぺい・改ざんの麻生氏が居座る財務省は医療・介護・子育てなどの給付抑制・削減メニューを「これでもか」と提示。何が「社会保障のため」でしょうか。

景気悪化はさらに

安倍政権下で家計消費は減



アベノミクスで大企業は大もうけし内部留保は425兆円超に。しかし労働者の実質賃金は年換算18万円も下落。家計消費は落ち込み続きです(左図)。とくに4年半前の消費税8%増税で個人消費は急落。そこへ10%増税など、格差・貧困の破局的拡大に拍車をかけるばかりです。

財界優遇 庶民は踏みつけ

消費税は収入の少ない人ほど負担が重くなる逆進性が本質。くらしに余裕がなく少ない収入の大部分を生活のための消費に回さざるをえないからです。まじめに生きる庶民を踏みつけにする政治に未来はありません。

経団連は歓迎

「消費税10%前提で法人税負担を20%程度にした」と評価する経団連。見返りに政治献金を企業に呼びかけ。

「万全対策が要る」のなら



小池晃 書記局長
・参議院議員

消費税10%増税による景気悪化を防ぐため「万全の対策を」と閣議で指示した

安倍首相。共産党・小池晃書記局長がすかさず「万全対策は増税しないことだ」とスバリ批判。増税で景気悪化と分かっている。増税しなければ景気悪化対策は不要という道理は分からない。こんな首相はもう退陣しかりません。

増税しなればよい

こんな道理も分からない安倍政権は退陣を!

小池書記局長が指摘

小池さんが名古屋へ来ます

- 11月11日 @ am10時~
- 名古屋・鶴舞公園 あいち赤旗まつりに小池書記局長が来演します。ぜひご来場を!

財源は消費税に頼らなくてもできる...日本共産党提案

「社会保障充実」などと口実を並べて財源となれば消費税増税しかない安倍政権と自公与党。何という思考停止でしょうか。財政と経済を、消費税に頼らずに立て直していく新しい道—日本共産党は提案しています。

●富裕層と大企業に応分の負担を

保有株式時価総額が1千億円以上の超大株主の保有株式時価総額は17.6兆円。安倍政権下の5年9ヵ月で5倍にも膨れ上がりました。

大企業もこの5年で純利益を

2.3倍増。45兆円の大儲けです。応分の税負担をしてもらいましょう。「負担能力に応じて納税」。税のこの大原則をきちんと守らせる税制改革を共同の力で。日本共産党は提唱します。

来年10月からの消費税10%は中止!
この一点で国民的大運動を起こしましょう

日本共産党